

令和6年12月17日

「きょうだいを持ちうる悩み」

幼年期・思春期・成人期における経験談をふまえて

奈良県立山辺高等学校

上西 範洋

自己紹介

昭和47年2月9日 大阪市生まれ

平成16年 臨時講師などを経て奈良県養護学校教員に採用

令和3年 大学院修士課程で「きょうだい児」について研究

阪神タイガース、空手、吹奏楽部、明石家さんま師匠

今思うと最悪の幼少年時代

自閉スペクトラム症

第二次ベビーブーム

理解のない環境

母のしんどい様子と正反対の父

国際障害者年の中での学校の啓発活動

学校行事

家族旅行

まだまだ続く苦悩の時代

中学校

スクールカースト

自分のことより弟のしあわせ

啓発活動の効果と周囲の変化

ちよつとずつまじな生活を送れる高等学校時代

家庭内での会話

誤魔化す天才

青年期から成人期へ

大学入学と父の死

社会福祉協議会での活動

過剰に自分でブレーキをかけてしまう

就職活動をしなない

進路選択から決定へ

弟の担任

障害者雇用の事業所

養護学校へ

結果オーライの人生か？

新しい家族

塞翁が馬

結果オーライと思いつつも今頃後悔したりよかったと思ったり…

福祉サービス

近況

個人的な親へのおもい

まだまだ結論出ず